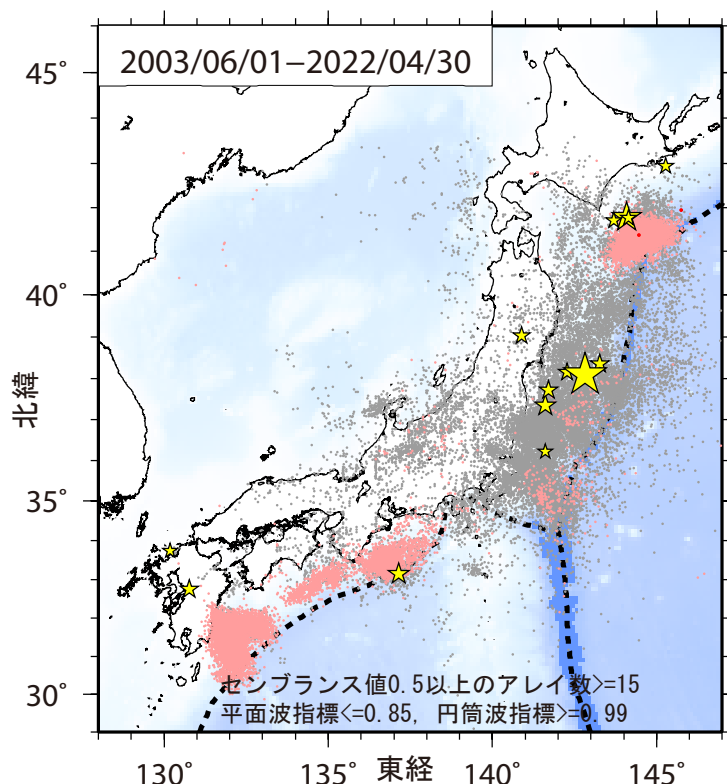
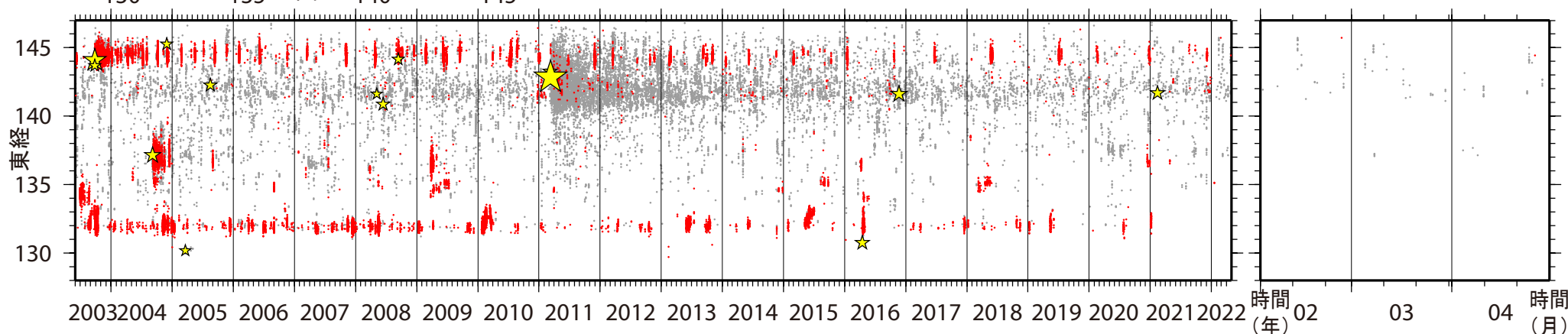


日本周辺における浅部超低周波地震活動（2022年2月～4月）



● 2月上旬に四国～紀伊水道の沖で、4月上旬には種子島沖以南で超低周波地震活動が発生したとみられるが、本解析において基準を満たす活動は検出されなかった。

第1図. 2003年6月1日から2022年4月30日までの期間にアレイ解析によって検出されたイベントの震央分布. 検出イベントを防災科研 Hi-net の手動または自動検測震源と照合し、対応する地震が見出されたイベントを灰色で、それ以外を桃色（2022年1月31日以前）、および赤色（2月1日以降）の点でそれぞれ示す. これらは主として周期10秒以上に卓越する超低周波地震を表すが、東北地方太平洋沖地震の発生以降は、除去しきれない通常地震を含む. 期間内に発生したM7以上の地震（ただし、2011年～2015年の期間は東北地方太平洋沖地震の本震のみ）の震央を黄色星印で示す.



第2図. 2003年6月1日から2022年4月30日までの期間（左）および直近約3か月間（右）に検出されたイベントの時空間分布. 検出されたイベントを防災科研 Hi-net 手動または自動検測震源と照合し、対応する地震が見出されたイベントを灰色で、それ以外を赤色の点でそれぞれ示す. その他は第1図に同じ.